

中広中学校だより

平成24年5月2日(水) NO. 2

校訓・・・清純・平和・希望

学校教育目標・・・「心身ともに健康で、社会に役立つ自主的行動のできる生徒を育成する」

広島市立中広中学校

「地域に学び、地域で育つ ～あいさつ・掃除・感謝の心～」 平成24年度心の元気を育てる地域支援事業

地域とのコラボレーション (Collaboration: 協力・協同)

・・・中広中学校

新年度が明けて間もない4月22日(日)心配された天候の中、第17回の横川ふしぎ市が開催されました。今回も数多くの子どもたちがボランティア登録、参加してくれました。その数は、250名を超えました。

今年も、中広中学校の子どもたちの参加が横川ふしぎ市を支えており、地元の方々から期待と感謝と期待の声が聞かれました。こうした地域のビッグイベントに関わらせていただくことをきっかけに、日常のつながりができ、学校と地域・家庭が協力・協同する中で子どもたちの健全育成が推進されることは素晴らしいことです。実行委員会からは、



(トマトンも中学生ボランティアです↑)

後日、右面の礼状をいただきましたので、



(↑ 売店のウグイス嬢?)



(かよこバスのパレード ↑)

午後1時15分からは横川駅前広場で中広中学校吹奏楽部の演奏がありました。およそ40分間の演奏でしたが、毎年楽しみにしていますとのファンもおられ、今回も多くの方々に演奏を聞いていただきました。部員のOBも鑑賞しながら、リズムに乗って声援をおくってくれていました。地域の社会福祉協議会の役員さんからも、「今年もいい音を聴かせていただきました。ありがとうございます。」とのお褒めの言葉をいただきました。



(横川駅前広場での演奏風景 ↑)

裏面に続く ⇒

☆ 地域ボランティアもがんばってます！

先日4月15日(日)、第41回の三篠学区町民親善大運動会が三篠小学校グラウンドで開催されました。本校の吹奏楽部の生演奏による入場行進に始まり、開会式後は、参加者全員に演奏を披露しました。

(テント前に全員集合して聴きました ⇒)



お知らせ

☆ 学校給食について

今年も4月10日(火)からデリバリーによる学校給食が始まりました。中広中学校は、残食率が少ない学校の一つです。ちなみに、平成23年度の4月～12月の統計では、主食(ご飯とパン)が16.2%(提供業者の全体平均は、18.7%)、副食(おかず等)が21.4%(〃全体平均22.8%)でした。成長期にある中学生に必要な1日のカロリーの約3分の1が採れるように計算されている献立です。栄養バランスも専門の栄養士さんが色彩や食材の種類を考え、季節感が味わえるよう、地産地消を基本に、季節の旬の食材を地元・広島を生産者によって供給されているものを使っています。これからも、好き嫌いなしに、全て食べる(完食)ことで成長期の年齢に応じたカロリー・栄養を取りましょう。

☆ 市中研って何ですか? について説明します

1年生や保護者の方々には聞きなれない言葉だと思いますが、広島市立の公立中学校の先生全員が専門の教科指導分野(I部門12部会)と教科外分野(II部門14部会、道徳教育・進路指導・保健等)の2つに分かれ、年間それぞれ3回行う研究会のことです。中学校では、原則として水曜日の午後が開催曜日・時間となっています。この日は、5校時後は部活なしで下校となりますので、各ご家庭においてもご承知おきください。

横川ふしぎ市実行委員会からの礼状です

中広中学校の生徒の皆さん、4月22日の横川ふしぎ市に参加していただき大変有難うございました。あいにく当日は、雨模様の1日でした。今年で、17回目を迎えることができました。

中広中学校の生徒さんがお手伝いいただくようになって変わったことがあります。ハツラツとした若い方々が、参加いただくその事だけでその場の雰囲気明るくなったことです。それが我々ふしぎ市のスタッフにとって横川の地域の確かな未来であり希望に見えるからです。

参加いただいた生徒さんにとって、当日は学校生活では知らなかった思いとか、体力をつかう苦労とかあったと思います。でも皆さんにきっと良い経験になることを願っております。

また、生徒さんを引率いただいた先生方には、早朝からイベント終了まで多面にわたりご協力をいただきまして大変有難うございました。

この交流を大切に、横川地域も町をあげて生徒さんの健やかな成長を見守っていきたいと思っております。

第17回横川ふしぎ市実行委員会